

第2回印西市都市マスタープラン策定委員会会議録

日 時	令和元年12月17日（火）午後3時00分から午後5時00分まで	
場 所	印西市役所 庁舎別館1階 農業委員会会議室	
出席者	委 員	大崎委員、吉村委員、米井委員、浅野委員、小名木委員、小幡委員、南木委員、井関委員、堀川委員、麻生委員
	印西市	都市建設部：川嶋部長 都市計画課：笛田課長、飯島課長補佐、鈴木係長、宮崎主査
	昭和株式会社 (委託業者)	原口、武内、野本
欠席者	松田委員	
傍聴者	5名	
議 題	<p>日程第1 会議録署名委員の指名</p> <p>日程第2 庁内策定委員会の概要について（報告）（資料1）</p> <p>日程第3 市民アンケートの結果について（資料2）</p> <p>日程第4 現行計画における都市づくりの方針の検証（資料3）</p> <p>日程第5 都市づくりの主な課題（資料4-1, 4-2）</p>	
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 委員名簿 ・ 印西市都市マスタープラン策定委員会設置要綱 ・ 【資料1】 庁内策定委員会の概要（報告） ・ 【資料2】 市民アンケートの結果について ・ 【資料3】 現行計画における都市づくりの方針の検証 ・ 【資料4-1】 都市づくりの主な課題 ・ 【資料4-2】 主な現況データ集 	

議事の概要

進 行 それでは、定刻となりましたので、始めさせていただきます。本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の進行につきましては、私、都市計画課の飯島が務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。はじめに、ご報告がございます。

1点目は会議の公開と傍聴でございますが、当審議会は印西市市民参加条例の規定により、公開とさせていただきます。2点目は会議の録音でございますが、会議録を作成する都合により録音をさせていただきますので、予めご了承ください。

また、松田委員におかれましては、公務により欠席とのご連絡をいただいております。

【次第1 開会】

進 行 それではこれより、第2回印西市都市マスタープラン策定委員会を開催いたします。開催にあたりまして、会長よりご挨拶をお願いいたします。

大崎会長 本日は、皆様方、年末のお忙しいなか、ご出席いただきまして、ありがとうございます。今回は、庁内会議や市民アンケートの結果、また、現行計画の方針の検証や都市づくりの主な課題について議事に挙げております。これらのことにつきまして、皆様から忌憚のないご意見をお伺いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

進 行 ありがとうございます。

進 行 次に、審議に先立ちまして、資料の確認をさせていただきます。本日の資料は、「次第」、「委員名簿」、「印西市都市マスタープラン策定委員会設置要綱」、「資料1」、「資料2」、「資料3」、「資料4-1」、「資料4-2」の、以上8点でございます。資料は、おそろいでしょうか。

それでは、議事に入らせていただきます。議事進行につきましては、印西市都市マスタープラン策定委員会設置要綱第6条第1項の規定により、会長が会議の議長を務めることとなっておりますので、大崎会長、よろしくお願いいたします。

大崎会長 それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。ご協力をお願いします。

【次第2 日程第1 会議録署名委員の指名】

大崎会長 次第2「日程第1 会議録署名委員の指名」に移ります。事務局、説明をお願いします。

事務局 ご説明いたします。本委員会におきましては、印西市市民参加条例に準じて、委員会の会議及び会議録等を公開する事となっております。本委員会の会議録は、

	<p>要約方式で作成しております。会議録の内容は、会長と、審議会の開催毎に会長が指名する会議録署名委員の合計2名の確認によって、確定させていただいております。つきましては、会長より、本日の委員会における会議録署名委員1名の指名をお願いいたします。</p>
大崎会長	<p>分かりました。それでは、私から、本日の会議録署名委員を指名させていただきます。本日の会議録署名委員には、浅野委員を指名させていただきます。よろしく申し上げます。</p>
大崎会長	<p>【日程第2 庁内策定委員会の概要について】</p> <p>それでは、日程第2に入りたいと思います。庁内策定委員会の概要について、事務局、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>今回の委員会開催にあたり、事前に10月31日に関係各課長を主体とした庁内幹事会を、11月13日に各部長が委員となっている本部会を開催いたしました。内容としましては、本日の議題と同様の内容で会議を開催しております。庁内会議にてあった意見と回答についてまとめたものが資料1となります。</p> <p>主な意見についてご報告いたします。1ページ目、10月31日に開催された会議では、(3)現行計画における都市づくりの方針の検証について、主にご意見をいただきました。特に市街化調整区域における公共施設跡地活用について意見があり、本都市マスタープランにおける課題の一つとしているもので、今後の検討課題にも挙げております。</p> <p>次に、2ページ目の本部会におきましても、幹事会と同様に(3)現行計画における都市づくりの方針の検証について、主にご意見をいただきました。千葉ニュータウン6駅構想についてや、拠点の見直し、また、3ページ目になりますが、道路網の整備についてや、市街化調整区域の公共施設跡地についても再度意見があったところです。市街化調整区域、特に公共施設跡地の利活用につきましては、先ほども申し上げたとおり本都市マスタープランにおける課題の1つとしているもので、今後の検討課題に挙げられるものとなっております。</p> <p>以上で資料1の説明を終わります。</p>
大崎会長	<p>それでは、事務局からの説明が終わりましたので、質疑を行いたいと思います。何かご意見、ご質問はありませんか。</p>
堀川委員	<p>8月の第1回策定委員会の際、国の計画や総合計画などの“グランドマスタープラン”のような計画に基づいた都市マスタープランの検討をしていただけるか、という話題をしたと思いますが、幹事会・本部会で議論は行ったのでしょうか。</p>
事務局	<p>都市マスタープランの位置づけは現行計画2ページ目に書いております。市策定の上位計画である総合計画や千葉県策定の区域マスタープラン「印西市都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に則する、また、国や県の計画に則して印西市都市マスタープランを作成するという大きな方向がありま</p>

	<p>す。ですから幹事会と本部会につきましてはそれらの内容をふまえて検討してご意見をいただいていると認識しております。</p>
大崎会長	堀川委員いかでしょうか。
堀川委員	そういう方針が決定されているのであれば、我々の話す内容が大きくなりすぎないと確認出来ましたので結構です。
大崎会長	ありがとうございます。それでは次の日程に移ります。
大崎会長	<p>【日程第3 市民アンケートの結果について】</p> <p>それでは、日程第3に入りたいと思います。市民アンケートの結果について、事務局、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは資料2、9月に行ったアンケート調査についての結果を説明させていただきます。印西市在住の18歳以上で無作為に抽出した2,000名の方へ送付し、回収票は772票、回収率は38.6%となりました。</p> <p>2ページ目から4ページ目までは属性の結果となっております。5ページ目をご覧ください。現状の評価や考えとして、緑の量についての満足度が最も高く、自然の身近さや豊かさなど、自然環境に配慮した要素の満足度が高くなっています。一方、鉄道の利用のしやすさの満足度が最も低く、公共交通の利便性に関わる要素の満足度が低い結果となっております。</p> <p>次に6ページ目ですが、暮らしに関わる要素の重要度として、病院等の医療施設の利用のしやすさ、災害に対する安全や防犯対策など、幅広く安心・安全の要素を重要視する傾向がみられます。</p> <p>一方、さきほど満足度が高かった緑の量については、暮らしに関わる要素の重要度としては最も低い結果となりました。</p> <p>7ページ目をご覧ください。さきほどの満足度及び重要度を縦横軸にプロットしたグラフです。左上にあるほど取り組みの一層の強化が求められる事項であると考えられます。通勤・通学のしやすさ、鉄道の利用のしやすさ、バスの利用のしやすさ、バリアフリー整備がなされているかの4点があげられます。</p> <p>次に、8ページ目をご覧ください。まちづくりに対する意向・考えですが、安全な、がほぼ半数を占め、以下自然と共生する、自然豊かな、が続いています。9ページ目、A3の見開きの資料をご覧ください。こちらは地域ごとの地域のイメージについての結果です。全体な傾向としてさきほどと同様に安全な、自然豊かな、自然と共生する、が上位を占めています。傾向として、ニュータウン区域においては「安全な」というイメージが高く、その他地域においては「自然豊か」や「歴史を感じる」といったイメージが強く反映されております。</p> <p>次に、10ページ目ですが、土地利用・建築形態の規制誘導の方向性としまして「落ち着きのある良好な居住環境を維持・保全する」という意見が6割を超えており、関心のある項目として見受けられます。</p> <p>次のページ目、11ページ目から12ページ目にかけては普段どのような場所で活動するかを問いにしたものですが、千葉ニュータウン中央や印西牧の原地</p>

	<p>区において活動されている方が多くみられる結果となりました。</p> <p>17ページ目をご覧ください。今後のまちづくりの考え方について、住宅地や公共施設などを集約し、様々な施設へとアクセスしやすくする考え方、コンパクトシティについてどう考えるかを聞いたところ、そう思う、ややそう思う、と合わせて8割以上の方から前向きな回答が得られました。18ページ目においても、各地区の方々から前向きな回答が得られております。</p> <p>19ページ目は、人口減少に対応したまちづくりの方法に関する意見となっております。「各集落から駅前や地域の中心となる市への拠点へのアクセスがしやすくなる交通ネットワークを形成・充実する」がほぼ8割の77.2%、次に空き家・空地进行を有効活用するが49.1%、日用品の買い物など日常的に利用する施設を駅前や地域の中心となる拠点に集積・充実していくが37.6%と続く結果となりました。20ページ目から21ページ目は各地区ごとや年齢ごとの集計結果となっております。</p> <p>また、22ページ目はまちづくりに関心があるか、との問いで関心・興味があると答えた方は7割を超える結果となりました。23ページ目以降については地区別の結果となっておりますが、ここでは省略させていただきます。以上で資料2のアンケートの結果について説明を終わります。</p>
大崎会長	<p>それでは、事務局からの説明が終わりましたので、質疑を行いたいと思えます。何かご意見、ご質問はありませんか。</p>
堀川委員	<p>5ページ目・6ページ目について、「鉄道の利用のしやすさ」と「バスの利用のしやすさ」が飛び抜けて不満という傾向がありますが、これは鉄道運賃が高いということをいわんとしているのか、それとも利用がしにくいといった何か特別な理由があるのでしょうか。</p>
事務局	<p>自由意見でいただいたものについては、「運賃が高い」という意見と「バスの本数が少ない」や「不便である」という意見が半々程度であったと記憶しております。</p>
堀川委員	<p>9ページ目以降について、永治地区が他の地区と傾向が違っているように見えます。20ページ目では「市の経済活動を支える新たな産業の集積を促進する」の割合が0%、「各集落から駅前や地域の中心となる市の拠点へのアクセスがしやすくなる交通ネットワークを形成・充実する」が60%となっており、他地区と全く異なっています。他の地区に比べてすごく違った地区であるような印象をうけますが、具体的にはどういう地区なのでしょう。</p>
事務局	<p>永治地区については現行マスタープランの地域別構想108ページ目に地区の位置づけや特徴の概略が記載されています。地区の現在のキャッチフレーズ「水辺と田園風景が暮らしに息づく、すこやかなまち」が示すように、のどかな自然風景のある地域と認識しております。</p> <p>20ページ目のグラフについては、アンケート調査票の問6の地区別の結果を反映したのですが、永治地区につきましては、回答数が少なかったことも</p>

	あるかと思いますが、その中で1と2の選択肢を回答した方がいなかったためこのようなグラフ構成になったと認識しております。
堀川委員	アンケート調査の大前提で市内在住の18歳以上の市民2,000人をランダム抽出して回答率は38.6%とありますが、地域別の格差がないよう人口密度に合わせて偏らない抽出をされたのでしょうか。
事務局	アンケートは市内在住の18歳以上の市民2,000人を無作為に抽出して行っております。都市マスタープランに掲げられている12地区で地区別の構想があり、確かに千葉ニュータウン地区に人数の偏りがあるのはご指摘の通りです。印西市全体の意見としてまとめる場合に、無作為抽出をすると人口が多い所に関しては多くの意見をいただき、人口が少ない地区に関しては少ない標本数になってしまいますが、抽出したデータについては、それぞれ地区ごとに信頼性に足る数字かどうか事前にチェックして送付を行っております。
堀川委員	千葉ニュータウンが出来て30年近く住んでいるが、木下辺りは発展していた時期があったと思う。その辺りに昔から住んでいる人から見ると、自然豊かな田園風景で良いというような意見を持たれるのかもしれない。
小名木委員	市で実施するアンケートの回収率で38.6%は普通でしょうか。50%まで届かないのでしょうか。
事務局	50%は届かず、40%弱です。
小名木委員	回答いただけないのだったら回答いただいた中で見ていくしか仕方がないと思います。アンケート結果には古いまちにニュータウンが出来たことによる問題がたくさん表れていると思います。結果を見て印西という1つのまちを作っていく上で、地区により異なる意見の調整を図るのはとても難しいと改めて感じています。永治や木下など旧市街の方は将来に不安を感じていると思います。市でマスタープランを作る上で難しいと思いますが、それらをふまえて良いまちづくりにしていただきたいと思います。
事務局	印西市は既成市街地とニュータウンの新市街地があります。平成22年に印旛村、本埜村と合併して市域が広がっております。そういった中でアンケート結果に出しておりますように、それぞれの地域に住んでいる方々のご意見も色々あります。それらをふまえて地域の特性を生かしながら、印西市としてのマスタープランを策定していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
大崎会長	他にご意見、ご質問はありませんか。ないようですので、次の日程に移ります。
大崎会長	【日程第4 現行計画における都市づくりの方針の検証】 それでは、日程第4に入りたいと思います。現行計画における都市づくりの

<p>事務局</p> <p>大崎会長</p>	<p>方針の検証について、事務局、説明をお願いします。</p> <p>資料3についてご説明いたします。現行の都市マスタープランに記載されている内容について関係各課に照会をおこない、その記載内容に対する取り組み状況、今後の課題や予定、次期計画における記載内容の要望などを伺いました。その照会内容をまとめたものが資料3となります。</p> <p>資料3の1ページ目が現在の進捗状況を取りまとめたもので、2ページ目から主な項目について挙げておりますが、各課照会の結果、現在継続中の事業が大半を占めていたため、都市計画において、今後重要となるものや新しい施策について説明を差し上げたいと思います。</p> <p>まず土地利用の方針についてですが、上から4項目目、印旛中央地区についての内容です。現在、土地区画整理事業の検討を進めており、事業の施行にあたり組合を設立しようとするものに対し、補助金を交付する等の検討を進めているところです。</p> <p>土地利用の方針における一番下の項目、市街化調整区域内の公共施設跡地における利活用が求められており、今後、このことについて検討が必要となっております。</p> <p>都市施設に関する方針としては、最初の項目、継続中の施策の割合が半数以上を占める中、15件の施策が達成されているところです。</p> <p>今後の検討課題の中で、特に主だったものを挙げると、3ページ目の上から3項目、千葉ニュータウン中央駅と印西牧の原駅の間地点に計画されていた6駅の設置の是非についての検討や、その7項目下になりますが、ユニバーサルデザインの考え方については、バリアフリーについても今後計画の検討を行う必要があると考えています。</p> <p>また、3ページ目の下から2項目、ごみの安定・安全処理の継続を図るため、吉田地区での新クリーンセンターの稼働に向けた取り組みが進められておりますが、このことについても新しいマスタープランへと記載する必要があると考えております。</p> <p>次に4ページ目、都市環境の形成方針の上から4項目目、住宅用省エネルギー設備や合併浄化槽の設置に対して補助事業を実施しており、今後も継続するという回答が得られております。</p> <p>次に景観まちづくりの方針ですが、平成30年10月に景観計画および景観条例を施行したところで、これらに基づく誘導をおこなっているところです。</p> <p>次の安全・安心なまちづくりの方針ですが、5ページ目の最下段、令和2年3月には空家等対策計画の策定が予定されているところで、平成30年には空家等対策協議会を設置、生活環境の保全や空家等の利活用の促進をおこなっているところです。</p> <p>今回は、各課照会をもとに会議報告用に資料3として主な事項を取りまとめたところですが、次期都市マスタープラン策定に向けて、今後各課へ詳細な聞き取りを行い、内容をつめてまいりたいと考えております。以上で資料3の説明を終わります。</p> <p>それでは、事務局からの説明が終わりましたので、質疑を行いたいと思いま</p>
------------------------	--

<p>井関委員</p>	<p>す。何かご意見、ご質問はありませんか。</p> <p>1 ページ目の施策の進捗状況について、取組継続中が多く、やった意味があまりないのではないかと思います。前回策定委員会でも触れましたが、前にやった10年間の評価をしっかりと見ないと、次の10年が見えないのではないのでしょうか。全部やりかけで終わっていないということではなく、もう少し前の10年間を詳細に評価するべきだと思います。進捗状況も取組継続中の割合が多く出てくるのであれば、節目を立てて、半分出来たとか概ね出来たとか、企画は出来たが実施が未だであるとか、それぞれの施策がどういう形でトレンドを持っているかを見る必要があります。</p> <p>2 ページ目以降も考慮すべき主な事項とあり、これからやる必要があることの問題意識、問題提起で良いのですが、今までやったことの評価無くして次の作戦をいうのは単なる課題の列挙になってしまいます。現状を位置づけて、どのような問題意識を持っている、という議論は作戦の評価の次で良いのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>都市マスタープランの記載内容については、具体的な内容は書かれておらず、道路については例えば「整備を進めていく」とか「千葉県と協力しながらこの道路を進めていく」とか「環境面に関して補助金を出す」と書かれています。各課照会した時に、1 ページ目の施策の進捗状況について、1 項目ごとに目標達成、おおむね達成、取り組み継続中等を選ぶための具体的な指針がないので苦慮しているという話もありました。都市マスタープランの中に書かれている文言につきましては、今後新しい都市マスタープランを作成する際に、具体的にとまでは申し上げられないかもしれませんが、例えば道路につきましては「今後慎重に進めていく」と書くとしても課の中で何年間のうちにこれ位進めていくとか、具体的な把握をしたうえで記述してバックデータとしては各担当レベルが持ったうえで進めていけば、より良い結果になると考えています。意見として参考にさせていただきます。</p>
<p>井関委員</p>	<p>そういうふうにもう次に繋げていただけるということで結構です。提案ですが、10年は相当長いと思います。大体5年位で相当価値観も変わります。次期マスタープラン10年計画においては、5年目までにもう少し具体のこと、作戦を立てるといところまでやっていただいて、5年目位の時に市全体での節目の評価会議等を開いていただいて、修正、中止等の判断をし、それをふまえて10年目にある程度の評価が出来るような具体の達成目標を作っていただいた方が良いと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>計画の進行管理、計画のPDCAの管理ということになりますので、いただいたご意見につきましては検討させていただきます。</p>
<p>堀川委員</p>	<p>1 ページ目の進捗状況のグラフについて、%の上の数値は施策件数でしょうか。</p> <p>各施策の内容が無いので詳細が分からず、新しいマスタープランの中で取り</p>

	<p>組み継続中の施策がそのまま行われるという印象が出てしまいます。マスタープランの中では大きな括りでも良いと思いますが、これまでのマスタープランのフィードバックをもう少し強力にやるのであれば、件数の明細と、如何に行って継続案件となっているかが分かる資料があれば良いという感じを受けます。特に土地利用の方針は全部が市有地ばかりでなく民有地で協力が得られないために道路整備が進まないなどの難しさがあると思います。それも継続中の中に入っていると思いますが、これからは内容が分かりません。</p>
事務局	<p>進捗状況のグラフには5つの方針がありますが、現行都市マスタープランの46ページ目以降に各方針の施策項目が列挙されております。土地利用の方針はその項目が26件あるということです。51ページ目からは都市施設に関する方針、62ページ目からは都市環境の形成方針、64ページ目からは景観まちづくりの方針、67ページ目からは安全・安心なまちづくりの方針の各項目を列挙しています。項目は担当課が所管している業務であり、担当課と都市計画課で取組の実績や成果、その取組における今後の予定をやり取りしてまとめたものを進捗状況グラフにまとめています。より分かりやすく説明しますと、都市マスタープラン67ページ目の下から3項目、「小・中学校などに防災備蓄倉庫、井戸などの応急給水設備の整備を進めます。」とありますが、担当課によりますと市内の各小・中学校で実際に防災備蓄倉庫、井戸などの整備を現行で進めております。全て設置できれば良いのですが、予算等との兼ね合いで順番に進めています。そういうものが継続中として資料3の1ページ目の進捗状況のグラフで示されております。</p>
堀川委員	<p>マスタープランの中に施策項目は必要であり、内容については現行マスタープランで分かりますが、実施対象とその10年間の実施状況、プロセスがわからないので継続中が多い、10年間何をやっていったのかという意見が出やすいのだと思います。マスタープランの中では大きな括りで良いと思いますが、マスタープランのフィードバックを出す、あるいはもう少し分かりやすく書くところが難しいから今後この難しい点を解決するためにはこうした方が良いのではないかと、というものが出てくるのではないのでしょうか。</p>
小名木委員	<p>先ほどの小・中学校の例ですと、継続中だけれども現在90%まで設置出来ているとします。すると継続中だけれども90%まで完了しているということが分かり、取組状況が実感できます。大きな括りでいうとこういう図示になると思いますが、取組努力が分かると安心します。</p>
堀川委員	<p>マスタープランの実施状況を監査する委員会がありますか。</p>
事務局	<p>現状はないです。</p>
事務局	<p>資料3を作るにあたり各課照会をしました際は、かなり細かく網羅されている表がありましてそれを元に作成しております。会議にかけるにあたりましては各課の照会部分は省いたところがございます。小名木委員、井関委員からお</p>

	<p>話をいただいた通り、具体的に実施した施策と達成結果が分からないと判別しようがないというのはその通りです。資料の作り方にも問題がありましたが、具体的に都市マスタープランを作るにあたって、具体的に実施する内容を各課で分かった上で次回のマスタープランに載せるという意識を持って作っていきたいと思います。</p> <p>実施状況の監査委員会については、作成するとの回答はここで申し上げられませんので、ご意見としてお伺いいたします。</p>
堀川委員	<p>もし可能であれば、成果をどれ位達成できたのか皆で分かち合えるような組織があればと思います。</p>
小名木委員	<p>庁内の幹事会等で進捗状況を確認することはあるのですか。担当課だけでなく状況を確認する会があればより進んでいくので、検討していただきたいと思います。</p>
小名木委員	<p>検証の中で、「ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた歩道づくりを図る」ためバリアフリーについて計画策定の必要があるとあり、うれしく思いますが、ボランティアとして車椅子の人に関わっていると、道路は全てフラットが良いと言われる一方、視覚障がいの人にとっては白杖で感知できないので困ってしまいます。車椅子が登れる高さで視覚障がいの人が感知できる段差にして欲しいというご意見があります。色々な方向から見ないと分からないので、当事者の意見をより多く取り入れてあげて欲しいと思います。障がい者にとって住み良いまちは健常者にとっても住み良いまちになると思います。健常者にとってまず住み良いまちを作るのではなく、障がい者の意見を取り入れて作って欲しいと思います。</p>
事務局	<p>頂いた貴重なご意見を検討させていただきたいと思います。</p>
大崎会長	<p>では次の日程に移ります。</p>
大崎会長	<p>【日程第5 都市づくりの主な課題】 それでは、日程第5に入りたいと思います。都市づくりの主な課題について、事務局、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>ご説明いたします。資料4-1につきましては、本日の議題としております、(資料2)市民アンケートの結果についてと、資料3、現行計画における都市づくりの方針の検証に、市の現況をふまえたうえで、都市づくりの主な課題としてまとめたものとなります。</p> <p>なお、資料4-2につきましては、市の基礎データや、平成28年度都市計画基礎調査、関係部署より提供があった資料に、本市の歴史等の概要を含めたデータ集としたものでございますので説明は省略させていただきます。</p> <p>資料4-1に戻ります。それぞれの色で囲まれた方針ですが、これは現在の都市マスタープランの都市づくりの項目に準じ、先ほど申し上げた方針を取り</p>

込み、主な課題としてまとめましたので方針ごとにご説明いたします。

まずは左上に記載しております土地利用についてですが、最初の項目である、良好な住環境の保全としては、地区計画の策定により千葉ニュータウンや既成市街地のゆとりある住環境を創出する必要があります。

次の項目、利便性やにぎわいの向上に資する商業・業務施設の適正な配置についてですが、駅前や幹線道路において、商業・業務施設の立地促進を図っていく必要があります。

一番下の項目になりますが、適正な土地利用の誘導といたしまして、自然環境と都市環境が調和する適正な土地利用を誘導していく必要があります。また、印旛中央地区においては、土地区画整理事業の事業化に向けた検討が進められており、事業化に向けた支援が必要です。

次の、都市施設につきましては、東京都心部や成田方面等を結ぶ広域ネットワーク等の形成といたしまして、北千葉道路や千葉竜ヶ崎線バイパスの早期整備が求められております。

次の項目では、公共交通利便性の向上としまして、市民アンケートより、鉄道、バスの利用のしやすさについて満足度が低く、6駅については、マスタープランへの位置づけについて検討・調整する必要があるとございます。

また、その他都市施設の項目として、新クリーンセンター建設への取り組みを推進する必要や、長期未整備都市計画道路の再検討とした整理事項の必要があります。

環境の方針といたしましては、生物多様性に配慮した自然環境の保全と活用や、自然環境が有する多様な機能を活用するグリーンインフラの整備促進、環境負荷の小さい都市づくりに向けた、低炭素型・循環型の都市の形成といった施策の必要についてあがりました。

景観の方針といたしましては、現在、市では良好な景観を保全、活用するために平成30年10月1日に景観計画及び景観条例を施行し、市民、事業者との協働による景観まちづくりを推進することとしております。

美しい景観資源の保全と活用につきましては、自然景観、歴史的・文化的景観、住宅地景観、道路景観などを形成していくため、景観まちづくりに関する啓発運動や市民活動を活性化させるような支援や、国道464号沿道地区においては、本市の顔やシンボルとなる景観形成を先導していく必要がある、といったものがあがりました。

最後に、安全・安心の方針としましては、災害に強い都市基盤の整備として、災害予防対策の推進や、狭あい道路などの改善の必要や、防犯対策の強化、交通安全対策の推進といたしましては、自転車や歩行者、自転車利用者などの安全確保を図るため、交通安全施設を整備していく必要があることや、空き家・空き地への対策といった、減災につながる施策があがりました。

以上で、都市づくりの主な課題の説明を終わります。

大崎会長

それでは、事務局からの説明が終わりましたので、質疑を行いたいと思いません。何かご意見、ご質問はありませんか。

井関委員

土地利用の「利便性やにぎわいの向上に資する商業・業務施設の適正な配置」

	<p>について、アンケートの８ページ目に将来のまちづくりに対する意向では「自然豊か」「自然と共生する」「安全な」が多いということでした。私としては既に十分出来ていると思いますし、皆さんが望んでおられると分かりましたが、まちは多様な魅力が重なって色々な人が面白くなれば良いと思うので、「自然」や「安らぎ」を否定するわけではないですが、加えて「活発な・活力のある」などのもう少しアクティブなものをまちの魅力として目指すべきではないでしょうか。千葉ニュータウンが大きいポテンシャルを占めるわけですが、新住事業も終わりニュータウン自体は完全居住生活都市として役割を果たし、商業が増加したのは事実ですが、より文化施設等でまちの魅力を多様にしていくマスタープランが描けないかと思います。</p> <p>資料４－２の９ページ目の自治体別観光入込客・宿泊状況でディズニーランドを有する浦安市や宗教・観光都市である成田市が突出し、商業施設のあると考えられる酒々井町も高いですが、まちに住んでいる人間だけでなくまちに来る人の気持ちの高まり、経済活動によるまちの収入の増加等のために、ニュータウンとしての居住都市から一步進む都市というようなものを目指すべきでないかと思います。成田市は宗教都市であり、谷中や月島は普通のまちでありながらある種の観光的な魅力を発信している所もあり、佐原市も素晴らしく、あるいは環境的な面で魅力のあるまちとしていくつか挙げられると思うが、印西市は４６４号もありジョイフル本田やゴルフのＺＯＺＯチャンピオンシップもある中、例えばゴルフの中継でアメリカの街並みと同様に世界中に放映されて市をＰＲできる機会など、素晴らしいポテンシャルがあると思いますので、何が印西市にとっての今の強みなのかを先生方にも是非助言いただいて、居住都市プラスαを目指したらどうかという意見です。</p>
事務局	<p>印西市の高度な都市機能等が集積する千葉ニュータウン、豊かな自然環境、歴史文化遺産、伝統文化が継承する旧市街地の魅力等がありますので、そういったものを発掘、掘り起こしをして観光分野を含めた地域の特性を生かしたまちづくりについて今の貴重なご意見を参考とさせていただきたいと思います。</p>
小名木委員	<p>旧市街地の住民にとっては当たり前のものが外から来た人にとっては魅力となる。もっと印西に豊富にある資源を生かした印西らしい取組が出来ると思います。全てを行政で行わずにもっと市民の力を活用して良い資源をつなげて生かしていただきたいです。</p>
事務局	<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p>
堀川委員	<p>資料４－２の７ページ目に産業別就業人口とありますが、地域が活性化されているところは人がいます。道の駅では休日になると沢山の人が来る、地域の産業と地域の人が有機的に働いてお客さんもたくさん来るなど、地場産業が発達しながら皆がハッピーになっているという感じを受けます。最近第６次産業的な発想が良いのではないかという話もあります。群馬県の「たくみの里」では古い家や昔からの住民を生かしながらそこで産業が発達していてそれを皆が見に来るわけです。形態をもう少し整理して、お寺や農業含め地場産業</p>

	<p>等が第1、第2、第3次産業が合併した第6次的なものが有機的にやれるような環境を作っていくべきという感じは受けます。</p> <p>また、資料4-1の都市施設について、例えば6駅や国道464号について書かれていますが、例えば464号が成田まで通じるようになったが、印旛日本医大までは信号がなく通行がスムーズなのに佐倉との交差点で大渋滞となっています。道路も含めて都市施設についてはパブリックコメント等を実施した後に行っているのでしょうか。</p> <p>資料4-2の24ページ目の自然と防災について、内水被害と液状化が起こりそうなところに木下が入っていて市役所が真ん中にあります。一方で資料の4-1では安全・安心なまちづくり方針のところに防災に強い都市基盤の整備とありますが、市役所がここにあるということは本当に防災に強い都市基盤になるのか、賛同を得られるか、疑問に思います。</p>
事務局	<p>道路計画については、都市計画道路を作る際にはパブリックコメントではありませんが、計画案の重要部分については公告をして、皆さんにご意見をいただくような形で道路計画を進めております。</p> <p>都市基盤の整備においてハザードマップ上弱所にある施設の防災上の機能強化については、引き続き河川増水の際に浸水しないような機能強化に努めてまいりたいと考えております。</p>
小名木委員	<p>以前道の駅について、所有地を提供するからということで道の駅の設置を提案された方がいらしたが、却下されたと聞いたことがあります。道の駅はとても良い試みだと思います。市民がせっかく良いものを挙げているにも関わらず活かしていないところが沢山あるので、市民が市の為に一生懸命に考えてやっていることをもっと広い目を持って考えて、もう少し考えていただきたいという面があります。市も市民グループのノウハウをもっと活用してください。</p>
事務局	<p>資料4-1にこれまでの都市の現況や市民アンケートや各課への意見照会をふまえてまちづくりの課題を洗い出しているところでございますが、いただいた意見をふまえて今後の新たな都市マスタープランの中で都市づくりの方針を検討して参りたいと思います。</p>
小幡委員	<p>これから予定されているコスモス道路の開通、464号の鎌ヶ谷市から成田市まで開通していますが、トイレ等休憩施設がありません。調整区域に位置していて土地利用の縛りがありますが、指導力を持って調整区域にも道の駅ができるような施策を取っていただければと思います。コスモス道路の計画があるのであれば、道の駅や大きなコンビニや駐車場を作るのも良いと思いますけれども、普通の通行している人が手軽に利用できるトイレや洗面施設の整備が進むような計画を入れると良いと思います。</p> <p>16号から龍ヶ崎に抜ける道路が今千葉ニュータウン中央駅辺りで止まっていますが、将来的には我孫子市を抜けて龍ヶ崎市に繋がると思うのですが、その辺のところもふまえて何か考えていくと良いと思います。</p> <p>都市施設の中で出ておりましたクリーンセンターについては、クリーンセン</p>

ターの計画のところで十分検討されて利用する施設を考えられていると思いますが、当然クリーンセンターでは火を使い大きな熱が発生します。今現在のクリーンセンターでは温水プールに使っておられますが、新クリーンセンターの場所は周りは農地が多いので、例えば温水プール等の他に、温水を無料で供給するような形にして、周辺農地の農作物の温室用の熱源に供給しても良いと思います。また熱帯植物等の温室の熱源にするなど植物鑑賞できたり農作物ができたりすることもふまえて考えて進められたら良いと思います。また旧クリーンセンターの跡地利用については全然分かりませんが、その辺のところもふまえて考えていくのも良いと思います。

環境について、今千葉ニュータウン牧の原近辺では市街化調整区域内の住宅建設が進んでおり排水が田の用水路に流れていますので、その辺のところをこれから昔からのニュータウン区域とその線引きされた外の市街化区域について、完全に下水も無いということではなく、多くの家が建てば環境保全の点からも随時下水の整備を促進するようなプランを考えられると良いと思います。早急な計画を執行しないと、他に多大な影響が出ると思います。

環境についてもう一つ、昔は市庁舎がある場所は底なし沼のような場所だったので、防災マップからしたらこの場所は不適格だと思います。やはり市役所は将来的には市の中心部に持って行き、当然のことながら防災ヘリが離着できる場所、大きな駐車場を計画の中に入れていくべきだと考えます。

事務局

1点目は道の駅について、2点目は船橋印西線の延線について、3点目は次期中間処理施設設備事業で発生する熱供給施設としてのあり方、4点目は現在中央地区にあるクリーンセンターの跡地利用の検討、5点目は牧の原というより草深地区の戸建て住宅の排水問題、6点目は市役所を市の中心部へという話でした。

1点目の道の駅につきましては、ご意見をいただいて都市マスタープランを作っておりまして、この中で位置づけが出来るか検討して参りたいと思います。2点目につきましても、この都市マスタープランのスケジュールで延伸できるかどうか、道路が市道でなく県道という制約がありますが、関係部署と情報を共有して対応できればと考えております。3点目の吉田地区の新クリーンセンターと4点目の旧クリーンセンターの跡地利用については、都市マスタープランで必要な部分もありますが、今、印西地区環境整備事業組合で検討しているところですので、ここでのコメントは控えさせていただければ助かります。5点目の草深地区の戸建て住宅の排水による水質問題については、今現在水質20～30PPM程度という情報は入ってきております。各家庭で有効な機能を有する浄化槽を管理されていると思いますので、法定点検等が整えられるよう管理部門に情報提供させていただければと思います。

6点目については、災害に強い都市づくりということで課題に関する資料にも挙げさせていただいておりますのでその中で検討していきます。

船橋印西線やクリーンセンター等の都市施設の方針や市街化調整区域の土地利用の方針を今回の新たな都市マスタープランで決めていきたいと考えておりますので、またご意見を伺いながら進めていきたいと考えております。

井関委員	<p>土地利用の「利便性やにぎわいの向上に資する商業・業務施設の適正な配置」について、「商業」のところにまだまだ大きな伸びしろがあると考えます。それぞれ違う課題があると思いますので、可能であれば「商業」と「業務」を分けた方が良いのではないかと思います。</p> <p>景観の中に「歴史・文化資源の保全と活用」について、「景観」のところに置いたままで良いと思いますが、「歴史・文化資源」の景観は大事でしょうが、歴史・文化のものを市の経済活性化を進める者の中に観光が入るかもしれませんので、もう少しお金を儲けることをしっかり考えた方が良いのではないかと思います。そういう意味では観光ネタは大きいと思います。</p> <p>たまたま記載が無いだけかもしれませんが、文化的な拠点が見当たりませんでしたので、コミュニティセンターを作り変えると書いてありましたが、市の活動を支える拠点としての文化的拠点のようなものを土地利用や都市マスタープランの中に位置づけてそれを中心にやらないと、芯がないものに感じます。</p> <p>業務別に分かれていて縦割りなので、可能でしたらこの3点位を具体的に都市マスタープランの中に入れていただきたい。商業・業務の中の商業についてしっかりやった方が良いのではないかとということと、歴史・文化について景観以外にももう少し市の財産として大きく捉えた方が良いのではないかとということと、文化拠点をしっかり位置づけて、皆で考えられるような文化拠点にしていただきたいという3点です。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p>
堀川委員	<p>千葉ニュータウンの土地をみると市街化調整区域がかなりありますが、そこを利用出来ればいわゆる再生可能エネルギーの太陽パネルや風力発電を大々的にやった方が良い気がします。それを市民に還元するようなことがあればなおさら良いと思います。あまり広くするとまた緑が減少するということになるので、どこかで折り合いを付けなければならないと思いますが、太陽光パネルと風力発電等も大いにやると良いという感じを受けます。</p>
大崎会長	<p>他にご意見、ご質問はありませんか。</p>
大崎会長	<p>【議事日程の終了】</p> <p>ないようですので、以上で予定しておりました議事日程は終了いたします。ご協力いただき、ありがとうございました。進行を事務局にお返しいたします。</p> <p>大崎会長ありがとうございました。</p>
事務局	<p>【次第3 その他】</p> <p>それでは、次第3の「その他」に入ります。次回は令和2年の2月から3月頃、都市マスタープランの基本構想について、開催を予定しております。このことについて、また、本策定委員会を通して何かご意見はございますでしょうか。</p> <p>(特になし)</p>

事務局	<p>【委員会の閉会】</p> <p>それでは、以上をもちまして、第2回印西市都市計画マスタープラン策定委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p> <p>(以上)</p>
-----	--

令和元年12月17日に行われた印西市都市マスタープラン策定委員会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

令和2年2月21日

印西市都市マスタープラン策定委員会
会 長

大 崎 淳 史

印西市都市マスタープラン策定委員会
会議録署名委員

浅 野 敏 一
